

熱い時代

1月号



一点突破

第四十二代理事長 小柳 聡

2025年度 小柳聡理事長所信

一般社団法人にいがた北青年会議所の歴史は1984年に豊栄青年会議所が日本で731番目の青年会議所として認証されたことに遡ります。戦後の動乱の中、明日に向かって生きる人間の強さ、熱が今日の近代日本の土台を築いてきたのではないのでしょうか。熱をもって、明るい豊かな社会の実現を目指す青年の運動により、豊栄の歴史、北区のまちが作り上げられてきました。そこには、夢中になって運動を推進し、溢れる情熱、圧倒的な行動力、懐の深い人間力を備えた先輩諸兄弟の皆様の足跡がありました。

時代は昭和、平成を経て令和となり、2025年は戦後80年を迎えます。デジタル技術の普及により人間社会は利便性が高まった一方、費用対効果が重視するあまり人間味のない人付き合い、周りからの声なき声に怯えた無難な行動。人間が小さくまとまり、社会の活力は失われ、私たちは常識という名のつまらない鎖に雁字搦めなのかもしれません。私たちは一体誰に、何に遠慮をしているのでしょうか。人手不足、資材価格の高騰、価値観の多様化、現代の課題は幾多もありますが、そんな時代だからこそ、JCが常識の鎖を破壊し、新たな価値観、新たな一歩を踏み出す組織、個人の集まりであることを私は誰よりも信じる一人でもあります。

2025年度は40周年の歩みを踏まえ、先輩諸兄弟に敬意と感謝を表し、精一杯活動して参ります。

一般社団法人



NIIGATA-KITA J.C.

にいがた北

青年会議所

2025年度にいがた北青年会議所 委員会



ひかりの華委員会
委員長 川居 聖希

我々にいがた北青年会議所は昨年40周年という節目を迎えることができました。それは先輩諸兄弟が地域と密接につながる努力を続けてきてくださったおかげです。現在の現役会員は入会3年未満のメンバーが会員の半数を占め、大きな過渡期にあると考えます。私たちが当青年会議所に関わってこられた皆様の熱き想いを紡ぎ、更なる高みを目指し、現状に満足することなく一歩前へと前進していく必要があります。地域の青年経済人として、地域のリーダーたる素養を身に付け、にいがた北青年会議所の発展につながる誇り高き人材となるため、私たち委員会が会員個々の成長につながる活動の場を提供し、会員資質向上とともに未来への道筋をつくってまいります。

- 委員長 川居 聖希
- 副委員長 井上 慎太郎
- 副委員長 天野 忠
- 委員 近藤 泰地
- 委員 佐藤 成泰
- 委員 水島 龍之介
- 委員 廣川 健太
- 担当副理事長 岡村 雄一郎



組織拡大委員会
委員長 藤田 貴夫

私たち組織拡大委員会は、にいがた北青年会議所の更なる発展のため会員拡大に重きを置いた委員会として設置されました。青年会議所が設立されて以来、途絶えることなく継続している事業が会員拡大であり、青年会議所活動の第一目一番地です。先輩諸兄弟の想いを絶やすことなく、当会の魅力を全メンバーで共有し、会員拡大に取り組んでまいります。私たちの仲間を増やすことで社会への影響力は計り知れないものになります。だからこそ会員拡大は青年会議所運動の基盤として全メンバーで継続していくことが重要だと考えております。そして、入会していただいた新たな仲間には思いやりと愛情をもって接することを心掛け、入って良かったと感じていただけるように委員会として取り組みを行うてまいります。

- 委員長 藤田 貴夫
- 副委員長 長谷川 慧
- 委員 布川 洋大
- 担当副理事長 土屋 聡



事務局
事務局長 川崎 信仁

2025年度事務局長の川崎信仁です。にいがた北青年会議所は、会員数の減少に伴い、各委員会の担う役割が多くなっているのが現状です。こうした現状を踏まえ、私たち事務局は、にいがた北青年会議所の運営業務全般を担い、各委員会がより活発に活動できるように、サポートするための組織です。2025年度は新たな取り組みとして理事会、役員会の前に上程された議案を確認する事務局会議を取り入れ、細かな修正点などは事前に修正し、役員や理事の皆様が議事に集中し、活発な会議を行えるような環境を作っていきたいと考えております。

- 事務局長 川崎 信仁
- 副事務局長 長谷川 正之
- 担当役員 専務理事 山田 誠徳



にいがた北編集室
編集長 長谷川 正之

にいがた北編集室 編集長の長谷川正之です。編集室は、毎月お届けさせていたただいて、対内紙「修練」を編集するために、各委員会からメンバーを選出し設立された新たな組織です。2025年度、活動の中心となっていく委員長の2名が編集員として所属していることにより、取り組みの具体的な活動を今までよりも具体的にお届けできるようになると確信しております。また、今年度からホームページ上で公開しているWEB修練を、紙で発行しているものと合わせて全ページ公開いたします。そうすることにより、修練が対内紙という枠組みに囚われず、広報の一助となればと考えております。1年間どうぞよろしくお願いたします。

- 編集長 長谷川 正之
- 副編集長 井上 慎太郎
- 副編集長 佐藤 成泰
- 編集員 藤田 貴夫
- 編集員 土屋 聡
- 編集員 川居 聖希
- 編集員 廣川 健太



【第39回 卒業式】

2024年12月7日（土）松潟屋さんにて第39回卒業式が盛大に執り行われました。

ご卒業された有田竜太先輩は2012年入会、JC歴13年と現役メンバーの中では最も長く、LOMでは委員長を2回、2021年には新潟ブロック協議会で委員長を務められ、にいがた北の活動以外にも多くの功績を残していただきました。また、2023年には第40代理事長を務められ、その年の11月には、にいがた北の地でブロック大会が行われ、開催地LOM理事長として大いに活躍されました。

そんな偉大なる有田先輩の卒業式には、多くのOB会員の方々にもお集まりいただき、会場を盛り上げてくださいました。また、県内各地から多くのお祝いの花が届き、有田先輩の門出を華やかに彩りました。



→OB会員の本間亮先輩から、卒業生へ送る言葉として熱いメッセージをいただきました。



【2024年度 12月例会・通常総会】

2024年12月10日（火）北地区コミュニティセンターにて、2024年12月例会・通常総会が行われました。通常総会では、次年度に向けた全ての審議事項が可決されました。また、理事長・直前理事長バッジ交換及びプレジデンシャルリース授与が行われ、2025年度ににいがた北青年会議所スタートへの体制が整いました。

懇親会では、2024年度の褒章が行われ、委員長を務めた、長谷川慧君・天野忠君の2名に最優秀賞として、表彰と記念品が贈られました。



メンバー紹介

山田 誠徳
 有限会社山田石材工業
 業種.. 石材業
 JC歴.. 7年
 役職.. 専務理事



小柳 聡
 新潟市議会議員
 業種.. 議会議員
 JC歴.. 11年
 役職.. 理事長



本人コメント
 専務理事としてJC活動を頑張ることはもちろんですが、社業もプライベートも充実させていきたいと思えます。
 今年度はワンランク上の漢になりたく、日々精進していく所存でございます。



本人コメント
 2025年度理事長の職をお預かりし、これまでたくさんの先輩諸兄弟の皆様から学んだことを形にすべく、今年度は一点突破のものとメンバー一同力強く歩んでまいります。趣味はアルビレックス新潟の試合観戦です。心をオレレンジに燃やし、今年度を最後まで走りぬいていきます！



●ホットサンド
 にいがた北JCの懇親会ではおなじみのメニュー。会議での心と体の疲れを癒してくれる、ほっとする味です。
 新潟市北区早通南1丁目5-13
 TEL025-386-3861

●「パブ憩」
 山田 誠徳君行きつけ



●「円来」
 小柳 聡君行きつけ
 ●マーポーあんかけラーメン
 大盛にしてライスを追加するのが小柳流。熱々のあんかけが程よい辛さで寒い時期にピッタリのラーメンです。
 新潟市北区白新町1丁目9-24
 TEL025-387-2278



修練に関するご意見はコチラから↓



@NIIGATAKITAJC